

科目名		授業形態	担当教員名	
血液浄化装置学演習		演習	岸本 佳久・曹 久美子・森上 辰哉・飛来 直道	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
代謝に関する医療機器の動作原理、患者の病態生理、操作方法、保守管理方法などを演習を通して講義する。				
授業の到達目標				
演習を通して、臨床に即した知識や技術の修得を目指す。				
授業計画				
回	内容			
1	歴史・基礎			
2	基礎・原理			
3	災害対策			
4	安全対策			
5	性能評価①			
6	性能評価②			
7	透析液清浄化、水処理装置			
8	実習①(プライミング)			
9	浄化法①②			
10	透析液組成①②			
11	透析装置・その他デバイス、バスキュラーアクセス			
12	合併症(透析アミロイドーシス・透析困難症)			
13	感染対策、抗凝固法			
14	実習②(流量試験)			
15	実習③(流量試験)			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート	100%			
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
血液浄化療法ハンドブック2019	透析療法合同専門委員会		協同医書出版社	
生体機能代行装置学 血液浄化療法装置	施設協議会		医歯薬出版	
自由記載				
備考				